

2019年7月24日
株式会社MBS メディアホールディングス

社長記者会見を開催

本日、毎日放送の三村景一社長と当社の梅本史郎社長が記者会見を行ないました。会見の概要は以下の通りです。

【毎日放送 三村景一社長】

■最近のMBS、今後のMBS

半年前の年頭の記者会見は完成直後のライブセンターで実施、その後すぐにライブセンターが稼働しました。4月には「ミント！」がスタートするなど、平日午後の5時間を大幅改編し、従来の視聴者層に加え若い世代にも楽しんでもらえるよう努めています。ミント！はMCの大吉洋平アナウンサーが毎日休まず80以上の現場で取材してきました。徐々に若い女性の支持を集めつつあるのは好材料だと考えています。

「ちんぷいぷい」は10月で放送開始20年を迎え、角淳一・西靖・山本浩之・河田直也・山中真の歴代MCのドライブ旅などを放送予定。「せやねん！」も7時間30分の特大生放送スペシャルを放送予定です。

また、1年後のきょう7月24日に東京オリンピックの開会式を迎えるということで、今朝から話題になっていますが、MBSの「戦え！スポーツ内閣」はあらゆるスポーツを色々な角度から取りあげてきた番組として、東京オリンピック期待の選手を「キラリート」と命名し、オリンピックを盛上げていきます。8月10日(土)午後2時からは「ROAD TO GOLD」(仮)というオリンピック特番を放送予定です。

ラジオは10月から、2025年の「大阪・関西万博」に向けて「今、ぼくたちができること ～石の上にも6年」(仮)という番組を立ち上げ、2025年には中堅アナウンサーとして活躍していて欲しい現在の新人アナウンサーをパーソナリティとして起用することにしました。万博まで292週間あり、この間万博を大いに盛り上げていきたいと思えます。

■吉本興業所属タレントの反社会勢力からの金銭授受問題について

在阪の放送局はラジオ・テレビの草創期から、吉本興業所属のタレントさんたちと一緒に番組をつくってきました。今のような状況になっていることを、適切な表現が難しいですが大変心配しています。吉本興業には社会全体に対してと、所属タレントに対しての両面で、納得が得られる対応をして欲しいと思っています。

■災害報道に関する取組について

㈱FM802と「災害情報共有パートナーシップ」を締結しました。MBSラジオはFM802やFM COCOLOとライバル関係にありますが、放送への信頼を高めるため協力できるところは協力していこうという考えです。

また、南海トラフ他地震対応、大雨・台風対応にも準備と訓練を進めており、有事に頼りにしてもらえらるライブに強い放送局でありたいと考えています。

【MBS メディアホールディングス 梅本史郎社長】

■グループの方向性について

放送を取り巻く状況は厳しいですが、MBSグループはコンテンツ制作集団であり、中核企業の毎日放送は報道機関であり続けたいと考えています。そのためには地域で信頼されるコンテンツを制作し続けるとともに、放送に限らず様々な伝送手段で我々のコンテンツを届けていく必要があると考えています。

■新規事業の現況について

去年9月に新規事業開発会社の㈱MBS イノベーションドライブを設立、その後、すでに5社に出資しました。このうちホラーコンテンツ制作の「闇」は90%超の株式を保有し、社長を派遣しています。このほかHPやデータ放送を担う「ピコリ」や不動産の管理運用を行う「MBS ファシリティーズ」などの新会社を相次いで設立しました。MBS メディアホールディングスという社名の通り、新規事業なら何でもということではなく、メディアのビジネスに親和性のある事業に展開していこうと考えています。

以上

問い合わせ先：広報部 電話:06-6359-1123 (代表)